

平成16年度第10回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要

日時：平成17年2月16日（水）15：00～16：00

場所：西9号館2階コラボレーションルーム

出席者：圓川研究科長他45名

配布資料

1. 評議員候補者の選考について
2. 名誉教授の推薦について
3. 平成17年度授業関係について
4. 学生の異動について
5. 平成17年3月博士課程修了予定者の論文受理及び論文審査員指名について
6. 博士課程修了予定者の論文受理及び論文審査員指名について
7. 連携教授及び連携助教授の採用（継続）について
8. 特任教授及び特任助教授の採用（継続）について
9. 東京工業大学特別研究員の称号付与について
10. 客員研究員の受入れについて
11. 助手の任期制について

○ 定足数の確認（2/3）

研究科長から、定足数（2/3）の確認があった。

現員62名、公務出張者4名、現在員58名、定足数39名、出席者46名

○ 発令紹介（2月1日付）

新任の価値システム専攻の講師の紹介並びに挨拶があった。

○ 議事録（案）の確認

◎ 平成16年度第9回大学院社会理工学研究科教授会議事要録（案）

◎ 平成16年度第9回大学院社会理工学研究科教授会議事の概要（案）

1. 審議事項

（1）評議員候補者の選考について

研究科長から、次期評議員候補者の選出についての選挙を実施する旨の宣言があり、これを了承した。また、教授会の議事進行は、投票過程を考慮しながら進めることの提案があり、これを了承した。

次いで、選挙管理委員会委員長から定足数の確認及び選挙実施上の関係規則、注意事項等の説明の後、国立大学法人東京工業大学教育研究評議会の大学院社会理工学研究科選出の評議員候補者選考細則第8条第1号に基づき第1次投票を実施した。

引き続き、同規則第8条第2号の規定に基づき第2次投票を実施した結果、候補者を選出し、本人も承諾したので、学長に報告することとした。

- (2) 名誉教授の推薦について
研究科長から、「資料2」に基づき説明があり、審議の結果、これを承認し、学長に推薦することとした。
- (3) 平成17年度授業関係について
研究科長から、「資料3」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (4) 学生の異動について
研究科長から、「資料4」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (5) 平成17年3月博士課程修了予定者の論文受理及び論文審査員指名について
研究科長から、「資料5」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。
- (6) 博士課程修了予定者の論文受理及び論文審査員指名について
研究科長から、「資料6」に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

2. 報告事項

(1) 部局長等会議関係

研究科長から、部局長等会議について、特に重要と思われる事項について、報告があった。

○1月28日(金)開催

- ア. 本学授業料の改定について
- イ. 国立大学法人東京工業大学の平成17年度年度計画(全学分)の策定手続き及び平成16年度終了時の評価手続きについて
- ウ. 学長裁量スペースの使用に関する取扱いについて
- エ. 平成17年度大学院イノベーションマネジメント研究科入学試験合格者数について
- オ. 平成17年度学部外国人留学生特別選抜試験志願状況について
- カ. 平成17年度大学院博士後期課程入学試験志願状況について
- キ. 平成17年度東京工業大学新任教員説明会について
- ク. 科学研究費補助金の不正受給及び不正使用の防止等について
- ケ. 研究科長等予定者について
- コ. 部局等の現状と問題点について
- サ. その他

○2月4日(金)開催

- ア. テレビ講義室等整備計画について
- イ. 全学無線LANの整備・運用方針について
- ウ. 東京工業大学と総合研究大学院大学との間における学生交流に関する覚書について
- エ. 本学の役職員が退職時に奨学寄附金の残額を用途変更する場合の取扱いについて

- オ. 学長裁量ポストについて
- カ. 国立大学協会広報誌及びホームページへの掲載情報の提供について
- キ. 平成17年度大学院博士後期課程志願状況等について
- ク. 省エネ推進班委員の推薦について
- ケ. 部局等の現状と問題点について
- コ. その他

(2) 教育研究評議会関係 (2月4日(金)開催)

評議員から、教育研究評議会について、特に重要と思われる事項について、報告があった。

○審議事項

- ア. 本学授業料の改定について
- イ. タンザニア水産学研究所との学术交流協定の締結について
- ウ. 東京工業大学学則等の一部改正について
- エ. 大学院イノベーションマネジメント研究科の設置に伴う関係規則の制定及び一部改正について
- オ. 国立大学法人東京工業大学教員の任期に関する規則の一部改正について
- カ. 「インスティテューショナル技術経営学センター」の学内措置による設置について
- キ. 国立大学法人東京工業大学科学研究費補助金取扱要項の一部改正について
- ク. 国立大学法人東京工業大学における科学研究費補助金(直接経費)に関して生じた利子の取扱いについて
- ケ. 他研究機関等の職員の兼職によるポストの任期の更新について

○報告事項

- コ. 学長裁量スペースの使用に関する取扱いについて
- サ. 学長裁量ポストについて
- シ. 各部局等における教員人事(専任講師以上)の報告について

(3) 専攻長会議関係

- ア. 連携教授及び連携助教授の採用(継続)について
研究科長から、2月9日の専攻長会議で、「資料7」のとおり、承認された旨報告があった。
- イ. 特任教授及び特任助教授の採用(継続)について
研究科長から、2月9日の専攻長会議で、「資料8」のとおり、承認された旨報告があった。
- ウ. 東京工業大学特別研究員の称号付与について
研究科長から、2月9日の専攻長会議で、「資料9」のとおり、承認された旨報告があった。
- エ. 客員研究員の受入れについて
研究科長から、2月9日の専攻長会議で、「資料10」のとおり、承認された旨報告があった。

3. その他

ア. 助手の任期制について

(資料 11)

研究科長及び専攻長から、「資料 11」に基づき、社会理工学研究科の改組に伴う社会工学専攻の助手の任期制について、改組後も現行通り任期制としたい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

イ. 教員選考委員会の解散について

選考委員会委員長から、社会工学専攻計画理論講座計画システム分野教授選考委員会の解散について説明があり、これを承認した。

ウ. その他

- a) 研究科長から、平成 17 年度全学経費の予算要求で、要求した事項のうち、芸術・文化・スポーツ推進プログラムが教育推進室で A ランクに格付けされた旨報告があった。これに関連して、1 月 26 日の専攻長会議で芸術・文化WGの設置が認められ、各専攻から 1 名の委員が推薦することになった旨併せて報告があった。
- b) 研究科長から、留学生相談室の相談員を 2 名選出してほしいとの依頼があった旨説明があり、今期は、経営工学専攻と社会工学専攻から選出することとし、次期以降はローテーションとすることとした。
- c) 研究科長から、現在実施している、施設の実態調査について、協力依頼があった。
- d) 研究科長から、「魅力ある大学院教育」イニシアチブへ、経営工学専攻と社会工学専攻から提案することとした旨報告があった。

以上